

(2) 国立教育会館社会教育研修所社会教育主事講習

- ① 主催 国立教育会館社会教育研修所
 ② 期 日 A講習 平成9年4月7日(月)～5月15日(金)
 B講習 平成9年9月1日(月)～10月9日(木)
 C講習 平成10年1月12日(月)～2月19日(木)
 ③ 受講者数 A講習 0名
 B講習 1名
 C講習 4名
 ④ 修了者名

講習名	氏 名	勤 務 先
B講習	丹 治 雅 裕	福島市教育委員会
	木 村 篤 史	安達町教育委員会
C講習	酒 井 昭 夫	湯川村教育委員会
	添 田 真 二	西郷村中央公民館
	仁 科 英 俊	国立那須甲子少年自然の家

(3) 国立教育会館社会教育研修所専門講座

講 座 名	期 間	受講者数
ボランティア活動推進セミナー	9. 7/24～ 7/30	1名
生涯学習推進セミナー	9. 6/30～ 7/ 4	3名
生涯学習計画専門講座	9.10/13～10/17	4名
生涯学習と高等教育に関するフォーラム	9.11/17～11/18	1名
社会教育施設経営セミナー	10. 2/23～ 2/27	2名
公民館職員専門講座	10. 3/ 2～ 3/ 6	5名
学習プログラム専門講座	10. 3/ 9～ 3/13	2名

(4) 国立教育会館社会教育研修所「移動講座」

「生涯学習セミナー」(福島県)

- ① 期 日 平成9年11月26日(木)～28日(金)
 ② 会 場 福島県文化センター小ホール
 ③ 受講者数 延べ777名(3日間)

13 出 版 資 料

資 料 名	部 門	規格	頁数	発行部数
生涯学習課事業概要	行 政	A 4	85	1,000
県社会教育統計要覧	〃	B 5	140	740
広報誌「生涯学習ふくしま」年4回	生涯学習	A 4	4	10,000
“うつくしま：ふくしま”ふれあいボランティア推進事業報告	〃	A 4	45	600
生涯学習情報提供システム利用案内	〃	A 4	4	1,540
機関紙「社会教育」年4回	社会教育	A 4	13	7,950
すこやかな成長をねがってーすくすく4、5歳ー	家庭教育	A 5	16	23,000
ウィークエンド・サークル活動推進事業報告書	青 少 年 教 育	A 4	100	350
P T A指導者研修資料「みんなのP T A」	成人教育	A 4	49	2,500

資 料 名	部 門	規格	頁数	発行部数
男女がいきいきと生きる社会づくりのために	婦人教育	A 4	70	500
福島県高齢者人材名簿	高 齢 者 育	B 5	40	560
学校適応サポートプラン 青少年自然体験活動事業報告書	青 少 年 育	A 4	82	400
ふくしま・教育メディアインフォメーション	視 聴 覚	A 4	4	1,000
八溝F I Tジャンボリー	青 少 年 育	A 4	35	400
子ども国会参加報告書	青 少 年 育	A 4	12	1,000
“うつくしま、ふくしま”ふれあいボランティアガイドブック生涯学習ボランティア活動事例集	生涯学習	B 5	79	700

第2節 青少年教育

1 概 要

青少年はきたるべき21世紀の日本や国際社会の担い手であり、活力ある未来を創造しさまざまな分野で活躍していく主人公である。

いま青少年には、めまぐるしく変わる社会の変化を、自分に目で、自分の身体を通してとらえ順応していくことや、身の回りのことを自分で考え、自分で判断し、自分の力で解決していくことができる能力、いわゆる「生きる力」が求められている。

このため、これらに対応した多様な学習機会の拡充を始めとして、社会参加活動の促進、団体の育成、指導者の養成などにより、青少年教育の充実・振興を通して課題の解決に努めてきた。

特に、少年教育では、学校週5日制対応事業の充実および市町村における学校外活動の普及と奨励に努めてきた。また、福島・茨城・栃木、3県の青少年が八溝山に集い、八溝F I Tジャンボリーを実施し、広域交流を図る中で、少年に主体性や創造性の涵養に努めた。

青年教育では、仲間づくりや地域おこしを核とする学習機会の提供やグループの連携・協力を支援するための県や国段階の交流・交歓等の研修機会の充実に努めてきた。

今後は、さらに、家庭、学校、地域社会の連携・融合を深め、それぞれの教育機能の充実に努めることによって、主体性を持ち心豊かでたくましい青少年の育成に努めていきたい。

2 学ぶ青年福島県集会

(フレッシュふくしまヤング・ネットワーク)

(1) 期日・場所

平成9年9月20日(土)～21日(日)

国立磐梯青年の家

(2) 対象と参加者数

青年(学習活動参加者、各種団体・サークル員、地域活動参加者)、青年活動指導者、市町村担当者(部局、教